

手取川 ^{おぞがわ} 尾添川第2号砂防えん堤の整備完成

手取川水系尾添川（石川県 ^{はくさんし} 白山市 ^{おぞ} 尾添、^{ちゅうぐう} 中宮）

1. 事業の概要

1) 目的

尾添川は手取川上流の右支川で、河床には上流の仙人谷や地獄谷といった荒廃河川から流出した不安定土砂が多量に堆積する一方、石川海岸では浸食が著しく上流からの土砂供給が必要となっています。また、牛首川（手取川本川）での手取川ダム完成（昭和55年）後は、尾添川が下流域への土砂供給を担う河川となっています。このため、尾添川では下流加賀平野の治水安全度向上と、下流河川や海岸への安全な土砂供給を目的とする尾添川第2号砂防えん堤（透過型えん堤）の整備を実施しています。

2) 全体計画

主えん堤 H=14.5m、L=76.0m、コンクリートV=5,000m³

副えん堤 H=7.0m、L=44.0m、コンクリートV=1,500m³

2. 事業の経緯

平成6年度の着手以降、用地の取得及び工事用道路などの仮設備を実施し、平成16年度から本体着手、平成19年度に事業が完成する予定です。

3. 平成19年度事業の内容

平成19年度は、引き続き尾添川右岸でえん堤本体工を実施します。



施工位置写真と完成予想図